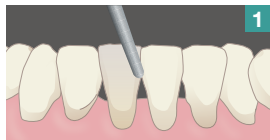
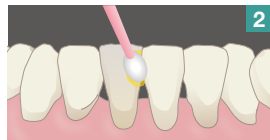


被着面が補綴装置の場合



被着面の粗造化

被着面をダイヤモンドポイント、あるいは口腔内サンドブラストで粗造化し、水洗の後、乾燥します。



被着面の前処理

被着面が金属、セラミックス又はコンポジットレジンの場合、ビューティボンド Xtremeを添付文書に従い適用します※。

続きは中面 3 以降のステップに従い、処置してください

ビューティボンド Xtreme 使用手順

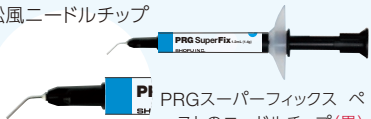
- 1 被着面に塗布
- 2 エア乾燥
(弱圧3秒 → 強圧で十分に乾燥)
- 3 各方向から光照射
(LED5秒、ハロゲン10秒)



※ 歯科金属用接着材料、歯科セラミックス用接着材料をご使用いただけます。

■ ニードルチップの識別について PRGスーパーフィックス ペースト

松風ニードルチップ



PRGスーパーフィックス ペーストのニードルチップ(黒)を必ずご使用ください。

ニードルチップはシリンジ先端部に挿入後、時計回りに回してしっかりと固定してください。

松風エッチャント

松風エッチャントニードルチップ



松風エッチャントのニードルチップ(灰色透明)を必ずご使用ください。

000073706

01.0



⚠ 重要 必ずお読みください

PRGスーパーフィックス

ステップカード



歯質の場合
中面をご覧ください



補綴装置の場合
裏面をご覧ください

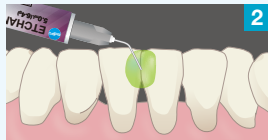
被着面が歯質の場合



歯面清掃

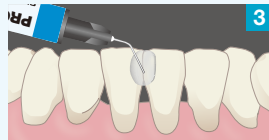
通法に従って歯面清掃を行い、水洗・乾燥します。

※必要に応じて咬合調整を行います。



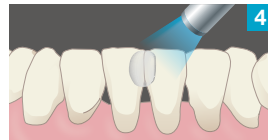
エッチング処理

松風エッチャントを被着面に塗布し、30秒間放置します。放置後、水洗を15秒以上行い、歯面から除去します。その後、処理面をエア乾燥します。



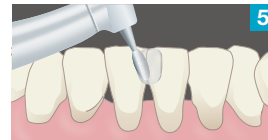
塗布

ペーストを被着面(歯間、唇側及び舌側又は口蓋側)に塗布します。



光重合

光照射を行います。この時、唇側及び舌側又は口蓋側の両方から光照射を行います。**1回で照射が不十分な場合は、数回に分けて光照射を行います。**



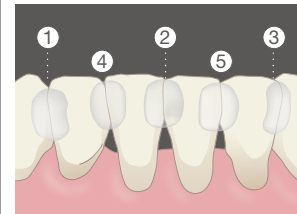
形態修正・咬合調整・研磨

形態修正・咬合調整・研磨を行います。

光照射時間

歯科重合用光照射器	放射照度	光照射時間
ハロゲン照射器	500 mW/cm ² 以上	20秒
LED照射器	1000 mW/cm ² 以上	10秒

多数歯を固定する場合



ペーストの重合収縮による応力の集中を避けるため、上図に示したような順序で固定してください。

【固定部位が脱離してしまった場合】

全ての硬化物を取り除いてから、再度歯面処理を行い、再築盛してください。